

# hand in hand

大曲支援学校  
地域支援部  
令和6年5月2日

## 「本校のセンター的機能の推進と強化について」

校長 あべ じゅんいち 阿部 純一

今年度も本校の重点的な取組の一つとして、センター的機能の推進と強化を掲げています。その一つとして、個別の教育支援計画、個別の指導計画の作成・活用・評価までの本校の実践を地域の学校等に紹介し、多くの児童生徒へ個々の教育的ニーズに応じた指導・支援を行うことができるようにアドバイスします。また、小・中学校での居住地校交流の事前学習としてだけではなく、依頼を受け実施する障害理解授業の拡充も図りたいと考えています。

今年度も、教育専門監や地域支援部主任、特別支援教育地域センターのアドバイザーが要請に応じた支援に当たります。どうぞお気軽にご相談ください。

## せんもんかんの部屋

ふくでん  
**福伝ROOM** No.1



校舎奥に見える福伝山

教諭(兼)教育専門監 おおかわ やすひろ 大川 康博

新年度が始まり、みなさんの学校・園においても引継ぎが行われていることと思います。個別の教育支援計画を作成している場合は、昨年度末に評価した内容を確認し、必要に応じて支援内容の変更や追加を検討することで切れ目ない支援につながっていきます。また、就学や進学、進級といった縦のつながりと同時に医療や福祉、放課後デイサービス等の利用状況など、横のつながりについても確認が必要です。面談時に個別の教育支援計画を資料として活用し、今年度の支援方針を文字として残すことでぶれのない一貫した指導・支援につながります。

今年度も園児児童生徒の自立と社会参加のために、地域支援部担当者や特別支援教育アドバイザーと連携しながら、地域の幼稚園・保育所・認定こども園、小・中学校、高等学校及び保護者等のニーズに応じた支援のお手伝いをさせていただきます。

何かありましたらお気軽に声を掛けていただければと思います。

今年度もよろしく願います。

## 今年度もよろしくお願ひします

暖かな春の訪れに、道ばたのふきのとうがあつという間に開いています。令和6年度がスタートし、早くも1か月が過ぎようとしています。

本校小学部には9名の子どもたちが仲間入りしました。初めての「学校」でドキドキの連続だと思ひます。それでも、新しい環境の中で新しい先生たちと過ごす表情の中に柔らかさが見られ、やっぱり「心地よく過ごせる『いいかげん』」は大事なんだな、と教えてもらっているような気がします。

子どもたちみんなが安心・安全な毎日を送るために、今年度も地域の先生方と、できることを一つずつ探っていきたいと思ひています。よろしくお願ひします。

地域支援部主任 丹波 舞子

たんば まいこ



## 「R5居住地校交流アンケート」への御協力、ありがとうございました

多くの御意見、御感想をお寄せいただきありがとうございました。居住地校交流では、双方の児童生徒が積極的に関わる姿が年々増えているように思ひます。これまでの交流の積み重ねと、交流校の先生方による日々の土壌づくり、交流校の先生方と行った障害理解授業づくり等の成果であると思ひます。

今年度も、アンケートにお寄せいただいた声を大切に、より主体的な関わりが生まれるように、交流のねらいや内容など相談させていただきたいと思ひています。また、交流を通じた双方の児童生徒の変容についても見取っていきたいと思ひます。よりよい交流が深まるよう、御理解と御協力をお願いします。



相談・見学等の希望がありましたら、御連絡ください。

## 秋田県立大曲支援学校

教 頭：北島 英樹（きたじま ひでき） 川越 真紀子（かわごえ まきこ）

教育専門監：大川 康博（おおかわ やすひろ）

地域支援部主任：丹波 舞子（たんば まいこ）

特別支援教育コーディネーター：熊谷 道大（くまがい みちひろ） 青木 真知子（あおき まちこ）

特別支援教育アドバイザー：大沢 貴子（おおさわ たかこ）（大仙市立花館小学校内）

〒014-0072 秋田県大仙市大曲西根字下成沢 122

電話：0187-68-4123 FAX：0187-68-4122

部報「hand in hand」や依頼状の様式等は、大曲支援学校 HP からダウンロードできます。